# 令和8年度

玉野市協働のまちづくり事業

# 学生トライアル部門

やりたかったこと やってみよう!!!



## 協働のまちづくり事業 学生トライアル部門とは?

学生等\*1の「やってみたい」「こんなことが玉野市でできたらいいな」という気持ちを応援するため、財政的な支援と伴走支援を行います。

学生ならではの視点で地域に目を向け、自由な発想を実現させることで、市民協働の地域づくりのさらなる 発展を目指しています。

※1…中学生以上の生徒、学生のことをいう

## 補助内容は?

- ・補助率、上限額 : 100%、上限 10 万円
- ・ 玉野市内で実施される活動に限ります。(対象となる活動については裏面をご確認ください)

## 補助対象となる団体は?

次の全てを満たす団体

- ① 中学生以上の学生等が3名以上在籍する団体であること
- ② 過半数以上が学生等の団体であること
- ③ 法令等に違反する活動をしていないこと
- ④ 宗教的活動又は政治的活動をしていないこと
- ⑤ 公序良俗に反する活動をしていないこと
- ※ 18 歳未満のみの団体は、18 歳以上の管理者を定めてください。

## フォローアップ支援(伴走支援)とは?

市が委託したフォローアップ団体が、書類の作成方法から活動の実現に向けた アドバイスや相談まで、活動の様子を随時伺いながら、活動終了後まで幅広く 伴走支援します。

申請団体とフォローアップ団体、市が協力しながら活動を進められるため、 不安なことや困ったことがあっても安心してチャレンジできます。



## 申請からの流れ(※この事業の実施は、令和8年度当初予算の議決が前提となります。)

申請前相談会

令和7年12月1日(月)~随時開催 ※事前予約制

- ① 希望の相談日時を第1候補~第3候補まで連絡
- ② 相談日時が決まり次第、事前相談シートを送付

相談会では、"こんなことをしてみたい"補助金って何に使える?"などお気軽にご質問ください。

2

#### 申請~交付決定

申請書類の作成もサポートします!

申請期間	交付決定日	
令和8年1月 5日(月)~2月20日(金)	4月 1日 (水)	
2月21日(土)~4月20日(月)	5月15日(金)	
4月21日 (火) ~5月20日 (水)	6月15日(月)	

※上記日程以降は、毎月 20 日に締切し、翌月 15 日頃に交付決定します。 予算終了まで随時受け付けます。

<提出書類>交付申請書/活動計画/経費内訳書/団体概要/名簿/その他参考書類(任意) <提出方法>メールまたは持参にて提出

3

#### 活動開始

令和8年4月1日以降(交付決定通知書が届いてから活動スタート)

※補助金の対象となるのは、「交付決定日」以降に発生した費用のみです。

交付決定日より前に購入したものは補助金対象外となるため、ご注意ください。

フォローアップ団体が随時活動の様子を伺います。

進捗状況や困りごとなど何でもお伝えください。

4

#### 活動終了・実績報告

令和9年1月29日(金)まで

活動終了後1か月以内もしくは令和9年1月29日までに実績報告書類を提出してください。 <提出書類>実績報告書/活動状況/収支精算書/領収書(写)/活動写真/その他チラシなど <提出方法>メールまたは持参にて提出

) 기

#### 補助金の請求・交付

補助金確定通知書が届いた後すぐに(活動途中でも請求可能です)

補助金確定通知書が届き次第、補助金交付請求書を提出してください。

提出後、2~3週間後に指定の銀行口座へ補助金を振り込みます。

※補助金の振込先は、原則、代表者(管理者を定める場合は管理者)の銀行口座です。

※活動の途中に補助金の交付を希望される場合は、<u>補助金概算払請求</u>書を提出してください。 (活動終了後、補助額が減額になった場合は、差額分の補助金を返還していただきます。)

6

#### 活動報告会

令和9年2月頃

学生トライアル部門を活用した団体等が集まり、活動内容を報告していただきます。



## 補助対象となる活動は?



#### 補助対象となる活動

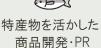
- ★玉野市内で実施する活動
- ★学生等が主体となり、企画・実施する活動
- ・地域の活性化を図る、または地域の特色を活かせる活動
- ・公共性のある活動
- ・営利を目的としない活動
- ・他の法令等に接触しない活動
- ・交付決定から翌年1月末までに実績報告が可能な活動

## 補助対象外となる活動

- ・国、地方公共団体、またはそれらの外郭団体等 から補助金の交付を受けている活動\*1
- ・宗教的性格の強い活動
- ・特定の個人や団体のみが利益を受ける活動
- ・授業※2 や部活動、委員会での活動 など ※1…民間の補助との併用は可能
  - ※2…総合的な学習(探求)の時間での取組を実現さ せるための費用は補助対象

対象となる 活動例





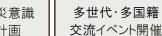






向上計画







販売を伴う活動も可能です。

ただし、収入+補助金 > 総活動費 となった場合は、総活動費と同額まで補助金を減額します。

## Q & A

- Q1 団体員の交通費は対象になりますか?
- 公共交通機関を使用している場合は対象です。 領収書がない場合は、利用の都度、交通費報告シートに記載してください。 ただし、自家用車のガソリン代は対象外です。
- O2 必要な物品はどこで買ってもいいですか?
- 実績報告に必要な領収書等の発行が可能な事業者(個人売買は不可)であれば、どこで購入しても構いませ んが、できるだけ玉野市内での購入にご協力ください。
- Q3 申請時に計画していた内容や購入予定品が変更になりそうです。
- 事前に協働・交通政策課までご相談ください。内容によっては、変更の申請書を提出いただく場合や補助の 対象外となる場合があります。

## お問合せ・書類の提出先

## 玉野市役所 地域振興部 協働・交通政策課

玉野市宇野1丁目27-1(市役所2階) 電 話 0863-32-5567 メール kyoudou@city.tamano.lg.jp



学生トライアル部門 HP

## 補助対象となる経費は?

※各経費は、補助事業に直接必要なもの、かつ適正数量が対象となります。

項目	説明	対象となる例	対象外となる例
消耗品費	活動実施に直接必要な物品 ・ 1 個(組)の購入価格が 5 万円未満のもの(5 万円以上のものは備品費)。 【上限】 団体用ユニフォームは、補助対象経費総額の 2 割まで	・ 文具、用紙 ・ 長靴、軍手	・行事の参加者に配布する参加賞や景品 ・バザー購入品
備品費	活動実施に直接必要な機材等の購入及び修繕 ・ 購入する備品は、保管場所、管理者を定めておくこと。 ・ 備品購入等に関する送料・延長保証料を含める。 【上限】 購入・修繕合わせて、補助対象経費総額の5割まで	・ 草刈機 ・ 音響機材	<ul><li>・汎用性の高いもの(パソコン・プリンター・カメラなど)</li><li>・主に個人が使用するもの(楽器など)</li></ul>
広告費	活動を周知するために要する費用 【上限】 補助対象経費総額の2割まで	<ul><li>・ ポスター、チラシ等の制作費、印刷代</li><li>・ 雑誌掲載料</li></ul>	・ 申請団体の HP 維持管 理費
旅費交通費	・外部講師、出演者、団体の構成員の交通費実費・外部講師、出演者の宿泊費実費 【上限】 宿泊費は、1泊当たり10,000円まで	・《交通費》公共交通機関 に限る ・《旅費》ホテル等の宿泊料 金(食事代除く)	・ 参加者の交通費等
燃料費	作業等に必要な機材、車両などの燃料費	<ul><li>・ ガソリン代</li><li>・ 灯油代</li></ul>	・ 自家用車のガソリン代
通信運搬費	活動の実施、連絡に要する郵便料、電信料または運搬料・活動期間内に利用し、かつ、支払いを終えたものに限る。	・ 切手、ハガキ代 ・ 電話代等(申請事業専用 に限る)	・ 事務所や個人名義の電 話代等
委託料	専門的な技術等を必要とする場合の委託費 【上限】 補助対象経費総額の5割まで	・ ステージの設営費 ・ 警備費	・ 申請活動の全部委託費
保険料	活動実施に要する保険料	・イベント保険	• 自動車保険
報償費 (謝礼)	外部講師や出演者への謝礼、専門的技能を有する協力者 への謝礼 【上限】 1回あたり5万円まで	・ 講師謝礼 ・ 指導料	<ul><li>・図書券などの金券</li><li>・菓子折り、弁当</li><li>・イベントボランティアや申請団体構成員への謝礼</li></ul>
原材料費	活動に直接必要な原材料費 ・ 図面などの資料提出を要する場合あり。	・ 木材、ネジ、釘など ・ 活動実施に必要不可欠な 食品材料費	・活動実施年度外に使用 する試作品の材料費
賃借料	活動に要する会場使用料、車両、機械などの借上料	<ul><li>機械リース料</li><li>会議室の使用料</li><li>バス借上料</li></ul>	・申請団体の所有施設や 個人宅の使用に要する 経費 ・私物の借上料
飲料費	熱中症対策などのため、活動参加者に配布する飲み物代 【上限】 ・次の①②のうち、いずれか低額な方 ①補助対象経費総額の1割 ②活動ののべ参加人数×100円	・ お茶 ・ スポーツ飲料	<ul><li>・食べ物にかかる費用</li><li>・アルコール飲料(アルコールテイスト飲料を含む)</li><li>・打合せ時の飲料費</li></ul>

上記以外の経費については、活動の規模や内容を考慮したうえで、総合的に判断します。

#### ◆その他補助対象とならない経費

申請団体の事務所等の維持管理費(家賃、光熱水費等)、交際費、慶弔費、積立金、他団体への寄付金及び補助金、予備費、団体 の構成員に対する人件費、用地取得費、各種登録料、工事費、既存設備修繕費、口座振込手数料その他市長が社会通念上適切でな いと認める費用